

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	日本経済大学
設置者名	学校法人 都築育英学園

・福岡キャンパス

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
経済学部	経済学科	夜・通信	16	4	4	24	13	
	商学科	夜・通信			14	34	13	
	経営法学科	夜・通信			4	24	13	
	健康スポーツ経営学科	夜・通信			6	26	13	
経営学部	経営学科	夜・通信	2	2	8	26	13	
	グローバルビジネス学科	夜・通信			4	22	13	
	芸創プロデュース学科	夜・通信			6	24	13	
(備考) ※経営法学科は令和2年度以降、学生募集停止								

・神戸・三宮キャンパス

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
経済学部	商学科	夜・通信		2	2	6	3	
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

・渋谷キャンパス

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
経営学部	経営	夜・通信	10	6	4	20	13	
	グローバルビジネス	夜・通信			2	18	13	
	芸創プロデュース	夜・通信			4	20	13	
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

情報公開 第5号

<https://www.jue.ac.jp/aboutus/release/>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本経済大学
設置者名	学校法人 都築育英学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

情報公開 法人の情報 役員名簿 https://www.jue.ac.jp/aboutus/release/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社代表取締役	R5. 6. 1 ～ R9. 5. 31	組織運営体制への チェック機能
非常勤	株式会社代表取締役	R4. 4. 1 ～ R8. 3. 31	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本経済大学
設置者名	学校法人 都築育英学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画(シラバス)の作成過程 担当科目が決定した段階で本学の学事システムに学習目標(到達目標)、授業概要(教育目的)、成績評価の方法、基準など所定の内容を掲載。 ・授業計画(シラバス)の作成・公表時期 授業計画の作成は2月、公表時期は3月中～下旬としている。 	
授業計画書の公表方法	https://jue.tsuzuki.ac.jp/public/web/Syllabus/WebsyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx に記載
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則第14条(単位認定)から19条及び履修規程第4章「単位」・第5章「試験」・第6章「成績」に基づき、授業計画(シラバス)記載の成績評価方法により、厳格かつ適正に評価し単位付与を実施している。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修規程第26条に基づき以下の通り実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指標の算出方法 100点～90点は「秀」GP「4」 89点～80点は「優」GP「3」 79点～70点は「良」GP「2」 69点～60点は「可」GP「1」 59点以下は「不可」GP「0」 評価の対象外「欠席」GP「0」 ※評価の対象外「欠席」とは定期試験に欠席した学生を指す。 <p>計算方法は以下の通り</p> $\frac{4 \times \text{「秀」単位数} + 3 \times \text{「優」単位数} + 2 \times \text{「良」単位数} + 1 \times \text{「可」単位数}}{\text{総履修登録単位数 (不可の単位数を含む)}}$	
客観的な指標の算出方法の公表方法	情報公開 第6号『履修規程』第26条 https://www.jue.ac.jp/aboutus/release/

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各学部・学科のディプロマポリシー (学位授与の方針)、学修到達目標及び評価基準を定め公開している。</p> <p><ディプロマポリシー></p> <p>建学の精神に則り、教育課程の中から指定された単位を含め 124 単位以上を修得し、知識、社会適応力、総合的な学習経験を獲得し、即戦力である実学を身につけた者に対し、経済学部経済学科・商学科及び経営法学科の者にあつては学士 (経済学) の学位を、同学部健康スポーツ経営学科の者にあつては学士 (健康スポーツ経営学) の学位を、経営学部経営学科・グローバルビジネス学科及び芸創プロデュース学科の者にあつては学士 (経営学) の学位を与え、学位記を授与する。</p> <p><卒業要件></p> <p>学則第 10 条 (修業年限) および第 20 条 (卒業要件) 別表 2 (卒業所要単位) に基づき、本学に 4 年以上在籍し、基礎科目 34 単位、専門科目 80 単位 (うち必修科目 20 単位)、さらに基礎科目および専門科目から 10 単位修得し、合計 124 単位以上を修得すること。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>情報公開 第 1 号 https://www.jue.ac.jp/aboutus/release/</p>